

**第 1 期中期目標期間**

**事 業 報 告 書**

**第 1 期中期目標期間**

〔 自 平成 1 6 年 4 月 1 日  
至 平成 2 2 年 3 月 3 1 日 〕

**国立大学法人 岡山大学**

## 目 次

I 基本情報	
1. 目標	1
2. 業務内容	1
3. 沿革	2
4. 設立根拠法	3
5. 主務大臣（主管省所属局課）	3
6. 組織図	3
7. 所在地	6
8. 資本金の状況	7
9. 学生の状況	7
10. 役員の状況	7
11. 教職員の状況	10
II 業務実績	10
III 予算、収支計画及び資金計画	
1. 予算	11
2. 収支計画	12
3. 資金計画	13
(別添)	
○ 平成19事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間（平成16～19事業年度） に係る業務の実績に関する報告書	
○ 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報 告書	

## I 基本情報

### 1. 目 標

人類社会は、知の創成と集積、さらにその継承によって発展を遂げてきた。21世紀以降、人類社会が真に安定的、持続的に進化し続けるためには、より高度で革新的な知的基盤の構築が必要となる。大学は、公的な「知の府」として、人類社会から付託されたこの基本的命題を解決するために最大限の努力をしなければならない。

岡山大学は、平成12年3月、「21世紀の岡山大学構想」を制定し、その総合的学術目標として「自然と人間の共生」を掲げ、人類社会貢献の基本的指針としてきた。法人化による大学の再構築に際し、これをより高度総合化した目標—人間社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築—に発展させる。その達成のため、大学院に重点を置く我が国有数の総合大学として、全学を挙げて以下の基本事項を推進する。

- ・ 大学におけるあらゆる活動の源泉は先進的かつ高度な研究の推進にある。本学は、常に世界最高水準の研究成果を生み出すことをその主題とし、国際的に上位の研究機関となることを指向する。
- ・ 社会の公器として、大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させる。教育は、本学の高度な研究活動の成果を基礎として、主体的に知の創成に参画し得る能力を涵養するとともに、豊かな人間性の醸成を支援し、国内外の社会において中核的に活躍しうる人材を養成する。
- ・ 研究、教育の目標を効果的に達成するため、大学に賦存する人材、財政、施設設備などの資源をトップマネジメントにより戦略的に利活用する。
- ・ 公的機関として社会への説明責任を果たすため、研究、教育、社会貢献、管理運営のすべての分野において不断の自己点検評価を実施し、その結果を的確に大学改革に反映させる。

### 2. 業務内容

国立大学法人岡山大学（以下「法人」という。）は、岡山大学を設置し、大学の教育研究に対する国民の要請にこたえとともに、我が国の高等教育及び学術研究の水準の向上と均衡ある発展を図ることを目的としている。

当法人は、これらの目的を達成するため、以下の業務を行う。

- ① 岡山大学（以下「本学」という。）を設置し、これを運営すること。
- ② 学生に対し、修学、進路選択及び心身の健康等に関する相談その他の援助を行うこと。
- ③ 法人以外の者から委託を受け、又はこれと共同して行う研究の実施その他の法人以外の者との連携による教育研究活動を行うこと。
- ④ 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。
- ⑤ 本学における研究の成果を普及し、及びその活動を推進すること。
- ⑥ 本学における技術に関する研究の成果の活用を促進する事業であって国立大学法人法

施行令（平成15年政令第478号）で定めるものを実施する者に出資すること。

⑦ 上記①から⑥の業務に附帯する業務を行うこと。

### 3. 沿革

昭和

- 24年 5月 岡山大学を創立  
法文学部、教育学部、理学部、医学部、農学部、医学部附属病院、放射能泉研究所、附属図書館
- 26年 4月 農学部に附属大原農業研究所を設置
- “ 放射能泉研究所を温泉研究所に改称
- 28年 7月 附属大原農業研究所を廃止し、農業生物研究所を設置
- 30年 4月 大学院医学研究科（博士課程）を設置
- 35年 4月 工学部を設置
- 39年 4月 大学院理学研究科（修士課程）を設置
- “ 教養部を設置
- 40年 4月 法文学部に法文学部第二部を設置
- 44年 4月 大学院農学研究科（修士課程）を設置
- 46年 4月 大学院工学研究科、文学研究科、法学研究科（全て修士課程）を設置
- 48年 4月 大学院薬学研究科（修士課程）を設置
- 51年 5月 医学部から薬学部を分離
- 52年 4月 大学院経済学研究科（修士課程）を設置
- 54年10月 歯学部を設置
- 55年 4月 法文学部から文学部、法学部（同第二部）、経済学部（同第二部）を分離・改組
- “ 大学院教育学研究科（修士課程）を設置
- 57年 4月 歯学部附属病院を設置
- 60年 4月 温泉研究所を地球内部研究センターに改組・転換
- 61年 4月 大学院歯学研究科（博士課程）を設置
- 10月 岡山大学医療技術短期大学部を併設
- 62年 4月 大学院自然科学研究科（博士後期課程）を設置
- 63年 4月 農業生物研究所を資源生物科学研究所に改組・転換

平成

- 5年 4月 大学院文化科学研究科（後期3年だけの博士課程）を設置
- 6年10月 教養部を廃止
- “ 環境理工学部を設置
- 7年 4月 地球内部研究センターを固体地球研究センターに改組・転換
- 10年 4月 医学部を改組
- 11年 4月 教育学部、薬学部を改組
- “ 大学院自然科学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を改組
- 13年 4月 大学院医歯学総合研究科（博士課程）を設置
- 14年 3月 岡山大学医療技術短期大学部を廃止
- 15年 4月 大学院医歯学総合研究科（修士課程）を設置
- “ 大学院保健学研究科（修士課程）を設置
- 10月 医学部附属病院と歯学部附属病院を統合
- 16年 4月 国立大学法人岡山大学へ移行
- “ 法学部、経済学部を改組
- “ 大学院法務研究科（専門職学位課程）を設置
- “ 大学院文化科学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を改組

- 17年 4月 大学院保健学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を設置
- 〃 大学院環境学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を設置
- 〃 大学院医歯薬学総合研究科（修士課程）（博士前期課程）（博士課程）（博士後期課程）を設置
- 〃 大学院自然科学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を改組
- 〃 固体地球研究センターを地球物質科学研究センターに改組・転換
- 18年 4月 大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）（博士後期課程）を設置
- 〃 教育学部を改組
- 〃 薬学部を改組（薬学科（6年制）設置）
- 19年 4月 大学院自然科学研究科（博士後期課程）を改組
- 20年 4月 大学院教育学研究科（修士課程）を改組並びに（専門職学位課程）を設置
- 21年 4月 自然科学研究科の整備（地球惑星物質科学専攻（博士5年一貫）の新設）
- 〃 教育学部附属学校・園（小・中学校、幼稚園）の整備

4. 設立根拠法

国立大学法人法（平成15年法律第112号）

5. 主務大臣（主管省所属局課）

文部科学大臣（文部科学省高等教育局国立大学法人支援課）

6. 組織図

岡山大学		法人監査室		
		学長室（H19.4～）		
	本部	総務・企画部	総務課 人事課	
		学務部	学務企画課 学生支援課 入試課 国際課（H19.4～）	
		研究交流部	研究交流企画課 産学連携推進課（H19.4～）	
		学術情報部	情報企画課 情報管理課 学術情報サービス課	
		安全衛生部	保健衛生管理課（H21.4～） 安全管理課（H21.4～）	
		財務部	財務企画課 経理課	
施設企画部		施設企画課 施設保全課 施設整備課		

学部	文学部	人文学科	
	教育学部	学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程	
		附属教育実践総合センター	
		附属小学校 附属中学校 附属特別支援学校 附属幼稚園	
	法学部	法学科	昼間コース 夜間主コース
	経済学部	経済学科	昼間コース 夜間主コース
	理学部	数学科 物理学科 化学科 生物学科 地球科学科	
		附属臨海実験所 附属界面科学研究施設 附属量子宇宙研究センター	
	医学部	医学科 保健学科	
	歯学部	歯学科	
	薬学部	薬学科(6年制) (H18.4~) 創薬科学科 (H18.4~)	
	工学部	機械工学科 物質応用化学科 電気電子工学科 情報工学科 生物機能工学科 システム工学科 通信ネットワーク工学科	
	環境理工学部	環境数理学科 環境デザイン工学科 環境管理工学科 環境物質工学科	
	農学部	総合農業科学科	
		附属山陽圏フィールド科学センター	
専攻科	特別支援教育特別専攻科		
別科	養護教諭特別別科		
附置研究所	資源生物科学研究所	附属大麦・野生植物資源研究センター	
附属病院	岡山大学病院	三朝医療センター	
全国共同利用施設	地球物質科学研究センター		

附属図書館		中央館 鹿田分館 資源生物科学研究所分館	
全学センター		評価センター 保健管理センター 環境管理センター 総合情報基盤センター 教育開発センター 外国語教育センター スポーツ教育センター (H18.4~) 学生支援センター (H18.7~) アドミッションセンター 国際センター (H19.4~) 医療教育統合開発センター (H17.4~) 自然生命科学研究支援センター 廃棄物マネジメント研究センター (H17.4~) 埋蔵文化財調査研究センター	
教育・学生支援機構			
研究推進産学官連携機構			
岡山大学出版会			
大学院	教育学研究科	修士課程	学校教育学専攻 (H20.4~) 発達支援学専攻 (H20.4~) 教科教育学専攻 (H20.4~) 教育臨床心理学専攻 (H20.4~)
		専門職学位課程	教職実践専攻 (H20.4~)
	社会文化科学研究科 (H18.4~)	博士前期課程	社会文化基礎学専攻 比較社会文化学専攻 公共政策科学専攻 (H18.4~) 組織経営専攻 (H18.4~)
		博士後期課程	社会文化学専攻
	自然科学研究科	博士前期課程	数理物理学専攻 分子科学専攻 (H17.4~) 生物科学専攻 (H17.4~) 地球科学専攻 機械システム工学専攻 電子情報システム工学専攻 物質生命工学専攻 生物資源科学専攻 生物圏システム科学専攻
		博士課程(5年一貫制)	地球惑星物質科学専攻 (H21.4~)
		博士後期課程	先端基礎科学専攻 (H17.4~) 産業創成工学専攻 (H17.4~) 機能分子化学専攻 (H17.4~) バイオサイエンス専攻 (H17.4~)

	保健学研究科	博士前期課程	保健学専攻
		博士後期課程	保健学専攻 (H17.4~)
	環境学研究科 (H17.4~)	博士前期課程	社会基盤環境学専攻 生命環境学専攻 資源循環学専攻
		博士後期課程	社会基盤環境学専攻 生命環境学専攻 資源循環学専攻
	医歯薬学総合研究科	修士課程	医歯科学専攻
		博士前期課程	創薬生命科学専攻 (H17.4~)
		博士課程	生体制御科学専攻 病態制御科学専攻 機能再生・再建科学専攻 社会環境生命科学専攻
		博士後期課程	創薬生命科学専攻 (H17.4~)
		附属薬用植物園	
	法務研究科	専門職学位課程	法務専攻
	兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科	博士課程	学校教育実践学専攻 先端課題実践開発専攻 教科教育実践学専攻

## 7. 所在地

団地名	所在地	部局等名
津島	岡山県岡山市北区津島中	本部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、薬学部、工学部、環境理工学部、農学部、社会文化科学研究科、自然科学研究科、環境学研究科、教育学研究科、法務研究科、附属図書館
鹿田	岡山県岡山市北区鹿田町	医学部、歯学部、医歯薬学総合研究科、保健学研究科、岡山大学病院
東山	岡山県岡山市中区東山	教育学部附属小学校、中学校、幼稚園
平井	岡山県岡山市中区平井	教育学部特別支援学校
倉敷	岡山県倉敷市中央	資源生物科学研究所
三朝	鳥取県東伯郡三朝町	地球物質科学研究センター、岡山大学病院三朝医療センター



## 8. 資本金の状況（全額政府出資）

年 度	資本金の額	備 考
平成16年度	69,834,223,723円	
平成17年度	69,833,864,061円	三朝地区の土地の一部譲渡による減
平成18年度	69,833,864,061円	
平成19年度	69,833,864,061円	
平成20年度	69,833,864,061円	
平成21年度	69,833,864,061円	

## 9. 学生の状況

年 度	学士課程	修士課程	博士課程	専 門 職 学位課程	附属学校 生徒等数	総学生数
平成16年度	10,784人	1,768人	1,304人	60人	1,564人	15,480人
平成17年度	10,816人	1,781人	1,373人	119人	1,587人	15,676人
平成18年度	10,860人	1,816人	1,384人	165人	1,585人	15,810人
平成19年度	10,803人	1,866人	1,380人	184人	1,580人	15,813人
平成20年度	10,614人	1,913人	1,343人	212人	1,574人	15,656人
平成21年度	10,492人	1,872人	1,289人	236人	1,551人	15,440人

※学士課程の人数には、別科及び専攻科を含む。

## 10. 役員の状況

役員の定数は、国立大学法人法第10条により、学長1人、理事7人、監事2人。  
任期は、国立大学法人法第15条の規定及び国立大学法人岡山大学役員規則の定めるところによる。

役 職	氏 名	就任年月日	主 な 経 歴
学 長	河 野 伊一郎	平成16年4月1日 ～平成17年6月13日	昭和51年 4月 岡山大学工学部教授 平成 2年 4月 岡山大学工学部長 平成 6年10月 岡山大学環境理工学部長 平成11年 6月 岡山大学長
学 長	千 葉 喬 三	平成17年6月14日 ～平成23年3月31日	昭和61年 4月 岡山大学農学部教授 平成 6年 4月 岡山大学農学部長 平成13年 6月 岡山大学副学長 平成16年 4月 岡山大学理事 平成17年 6月 岡山大学長
理 事	千 葉 喬 三	平成16年4月1日 ～平成17年6月13日	昭和61年 4月 岡山大学農学部教授 平成 6年 4月 岡山大学農学部長 平成13年 6月 岡山大学副学長

			平成16年 4月 岡山大学理事
理事	松 畑 熙 一	〃	昭和60年10月 岡山大学教育学部教授 平成 8年 4月 岡山大学教育学部長 平成15年 4月 岡山大学副学長 平成16年 4月 岡山大学理事
理事	大 崎 紘 一	〃	昭和61年 4月 岡山大学工学部教授 平成10年 4月 岡山大学工学部長 平成15年 4月 岡山大学副学長 平成16年 4月 岡山大学理事
理事	井 上 一	〃	平成 2年 4月 岡山大学医学部教授 平成12年 4月 岡山大学医学部附属病院長 平成15年 4月 岡山大学副学長 平成16年 4月 岡山大学理事
理事	阿 部 健	平成16年4月1日 ～平成18年3月31日	平成 7年 4月 文部省大臣官房会計課主査 平成10年 7月 文化庁長官官房総務課 会計室長 平成13年 4月 大分医科大学事務局長 平成15年10月 岡山大学事務局長 平成16年 4月 岡山大学理事
理事	稲 葉 英 男	平成17年6月14日 ～平成20年3月31日	平成元年 4月 岡山大学工学部教授 平成16年 4月 岡山大学工学部副学部長 平成17年 6月 岡山大学理事
理事	清 水 信 義	〃	平成 5年 4月 岡山大学医学部教授 平成14年 4月 岡山大学医学部附属病院長 平成17年 6月 岡山大学理事
理事	岡 田 雅 夫	平成17年6月14日 ～平成23年3月31日	昭和60年 4月 岡山大学法学部教授 平成12年 4月 岡山大学法学部長 平成16年 4月 岡山大学大学院法務研究科長 平成17年 6月 岡山大学理事
理事	田 中 宏 二	〃	昭和63年 9月 大分医科大学医学部教授 平成 3年 4月 岡山大学教育学部教授 平成12年 4月 岡山大学教育学部長 平成17年 6月 岡山大学理事
理事	梶 原 憲 次	平成18年4月1日 ～平成20年3月31日	平成 8年 4月 文部省大臣官房会計課主査 平成11年 4月 筑波大学経理部長 平成15年 7月 上越教育大学事務局長 平成18年 4月 岡山大学理事
理事	佐 藤 豊 信	平成20年4月1日 ～平成23年3月31日	平成 6年11月 岡山大学農学部教授 平成17年 4月 岡山大学大学院環境学研究科教授 平成20年 4月 岡山大学理事
理事	曾 良 達 生	〃	平成13年 4月 (独)産業技術総合研究所生物遺伝 子資源研究部門長 平成15年 4月 (独)産業技術総合研究所理事 平成19年 4月 (独)産業技術総合研究所副理事長 平成20年 4月 岡山大学理事
理事	森 田 潔	〃	平成14年 4月 岡山大学大学院歯医学総合研究科 教授 平成17年 6月 岡山大学医学部・歯学部附属病院長 平成20年 4月 岡山大学理事・病院長

理事	北尾善信	平成20年4月1日 ～平成23年3月31日	平成13年 4月 文部科学省研究振興局学術調査官 平成14年 6月 文部科学省研究振興局学術機関課 研究調整官 平成18年 4月 文部科学省科学技術・学術政策局 基盤政策課企画官 平成18年10月 文部科学省科学技術・学術政策局 基盤政策課人材政策企画官 平成19年 4月 文部科学省高等教育局私学部参事官 平成20年 4月 岡山大学理事
理事 (非常勤)	吉川昌宏	平成16年4月1日 ～平成17年6月13日	昭和58年 8月 (株)大本組常務取締役 平成 3年 8月 (株)大本組取締役副社長 平成16年 4月 岡山大学理事
理事 (非常勤)	佐藤公行	〃	昭和57年 6月 岡山大学理学部教授 平成 9年 4月 岡山大学理学部長 平成11年 6月 岡山大学副学長 平成13年10月 アリゾナ州立大学客員教授 平成16年 4月 岡山大学理事
理事 (非常勤)	小嶋光信	平成17年6月14日 ～平成20年3月31日	昭和48年 5月 両備運輸(株)常務取締役 昭和50年 5月 岡山夕シ(株)取締役社長 平成11年 6月 両備バス(株)取締役社長 平成16年 4月 岡山大学経営協議会委員 平成17年 6月 岡山大学理事
理事 (非常勤)	中島利勝	平成17年6月14日 ～平成23年3月31日	昭和49年10月 岡山大学工学部教授 平成 6年 4月 岡山大学工学部長 平成11年 4月 岡山大学 大学院自然科学研究科長 平成17年 6月 岡山大学理事
監事	赤木利和	平成16年4月1日 ～平成19年3月31日	平成12年 4月 山陽学園大学・短期大学 事務局長 平成14年 4月 (財)積善会非常勤理事 平成16年 4月 岡山大学監事
監事	大畑利幸	平成19年4月1日 ～平成22年3月31日	平成 8年 4月 岡山県岡山地方振興局長 平成 9年 4月 岡山県議会事務局長 平成11年 7月 岡山県代表監査委員 平成19年 4月 岡山大学監事
監事 (非常勤)	岡崎彬	平成16年4月1日 ～平成22年3月31日	昭和55年11月 岡山ガス(株)取締役社長 平成10年 4月 岡山商工会議所会頭 平成10年 6月 岡山県商工会議所連合会 会長 平成16年 4月 岡山大学監事

## 1 1. 教職員の状況

年 度	教 員	職 員	計
平成16年度	1,449人	1,318人	2,767人
平成17年度	1,446人	1,300人	2,746人
平成18年度	1,442人	1,274人	2,716人
平成19年度	1,423人	1,263人	2,686人
平成20年度	1,410人	1,241人	2,651人
平成21年度	1,391人	1,239人	2,630人

※ 員数は、常勤職員数（特別契約職員を除く）。

## II 業務実績

別添「平成19事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間（平成16～19事業年度）に係る業務の実績に関する報告書」及び「平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書」を参照

Ⅲ 予算、収支計画及び資金計画

1. 予算

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差引増△減額
収入	339,995	356,583	16,588
運営費交付金	115,843	114,222	△1,621
施設整備費補助金	11,744	12,090	346
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	2,025	6,076	4,051
補助金等収入	927	3,963	3,036
国立大学財務・経営センター施設費交付金	410	410	0
自己収入	169,977	175,818	5,841
授業料, 入学料及び検定料収入	47,849	46,644	△1,205
附属病院収入	120,323	126,710	6,387
財産処分収入	0	3	3
雑収入	1,805	2,461	656
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	22,153	26,786	4,633
引当金取崩	380	504	124
長期借入金収入	14,185	13,838	△347
貸付回収金	3	3	0
承継剰余金	287	64	△223
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	2,061	2,809	748
支出	339,995	347,366	7,371
業務費	254,617	266,603	11,986
教育研究経費	134,273	132,484	△1,789
診療経費	120,344	134,119	13,775
一般管理費	20,171	7,862	△12,309
施設整備費	26,339	26,362	23
船舶建造費	0	0	0
補助金等	927	3,958	3,031
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	22,144	22,758	614
貸付金	12	33	21
長期借入金償還金	15,785	19,789	4,004
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	1	1

## 2. 収支計画

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差引増△減額
費用の部	314,005	320,809	6,804
経常費用	313,940	317,631	3,691
業務費	281,473	285,872	4,399
教育研究費	30,754	30,067	△687
診療経費	68,453	74,108	5,655
受託研究費等	10,900	9,187	△1,713
役員人件費	1,223	978	△245
教員人件費	102,402	100,311	△2,091
職員人件費	67,741	71,221	3,480
一般管理費	11,615	8,159	△3,456
財務費用	3,564	3,581	17
雑損	0	52	52
減価償却費	17,288	19,967	2,679
臨時損失	65	3,178	3,113
収益の部	316,989	327,938	10,949
経常収益	316,924	323,466	6,542
運営費交付金収益	112,445	108,780	△3,665
授業料収益	43,088	43,397	309
入学金収益	6,110	6,150	40
検定料収益	1,204	1,146	△58
附属病院収益	120,323	128,926	8,603
受託研究等収益	11,466	10,885	△581
寄附金収益	8,559	8,123	△436
補助金等収益	857	2,129	1,272
施設費収益	399	976	577
財務収益	110	237	127
雑益	3,882	5,778	1,896
資産見返負債戻入	8,481	6,939	△1,542
臨時利益	65	4,472	4,407
純利益	2,984	7,129	4,145
目的積立金取崩額	1,015	1,033	18
総利益	3,999	8,162	4,163

## 3. 資金計画

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差引増△減額
資金支出	373,390	399,116	25,726
業務活動による支出	290,290	285,149	△ 5,141
投資活動による支出	32,650	38,153	5,503
財務活動による支出	16,966	15,396	△ 1,570
翌年度への繰越金	23,461	49,533	26,072
次期中期目標期間への繰越金	10,023	10,885	862
資金収入	373,390	399,116	25,726
業務活動による収入	308,650	319,575	10,925
運営費交付金による収入	113,804	113,804	0
授業料及び入学金検定料による収入	47,747	46,604	△ 1,143
附属病院収入	120,323	124,821	4,498
受託研究等収入	12,677	11,074	△ 1,603
寄付金収入	8,666	9,295	629
補助金収入	927	3,998	3,071
その他の収入	4,506	9,979	5,473
投資活動による収入	13,338	16,170	2,832
施設費による収入	12,213	12,359	146
その他の収入	1,125	3,811	2,686
財務活動による収入	14,185	13,838	△ 347
前年度よりの繰越金	37,217	49,533	12,316